



書店員が選んだ

今月のおすすめ本

『神去なあなあ日常』

三浦 しをん / 著 徳間書店

就職の決まっていなかった主人公は高校卒業と同時に三重県の山奥、神去村（かむさりむら）に放り込まれ林業研修に突入。携帯も通じない暮らしと林業の厳しさに四苦八苦しつつ、山村の豊かな暮らしや人々との濃い付き合いに馴染んでいく様子が描かれています。映画化され全国ロードショーとなりましたが、原作としてもぜひ読みたい1冊です。

(神田堂 大塚さん)



『目は1分でよくなる!』

今野 清志 / 著 自由国民社

マッサージ法や呼吸法などの視力回復法を紹介しています。意外だったのは『ジャンプする』という方法。目には関係がないように思えますが、実は効果的な運動とのこと。

ほかにも、普段の生活習慣が視力低下に関わっていることも分かりやすく解説されており、簡単に実践・改善できることばかりなのですぐに始められて、続けることができそうです。

(興文堂 平田店 龍井さん)



『謝るなら、いつでもおいで』

川名 壮志 / 著 集英社

10年前に起きた、佐世保小6同級生殺害事件。

前半は、報道されなかったことも含めた事実をたどると同時に、被害者家族と親しい関係にあり地元の新聞記者でもあった著者の、葛藤の記録でもある。後半、被害者の兄の言葉が胸を打つ。事件や加害者にレッテルを貼って終わらせるのではなく、考え続けることがどれだけ大切か教えてくれる。

(中島書店 青木さん)

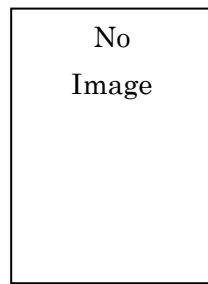


『小説・言の葉の庭』

新海 誠 / 著 KADOKAWA

靴職人を目指す高校生・秋月孝雄は、雨の朝は決まって学校をさぼり、公園で靴のスケッチを描いていた。ある日、孝雄は、その公園の東屋で謎めいた年上の女性・雪野と出逢った——約束もないまま雨の日だけの逢瀬を重ねる二人。瑞々しい感情と雨音と共に綴られる想いの行き先をぜひ見守って欲しい。

(中島書店 百瀬さん)



※画像のない本は、本紙発行時点で図書館に所蔵していない本です。

📖 この面に掲載されている本の紹介は、市内に本店のある4書店にご協力いただいています。📖

神田堂

注文品の迅速な手配を心がけており、地元著者の自費出版本など地域とともに活動しております。

興文堂書店

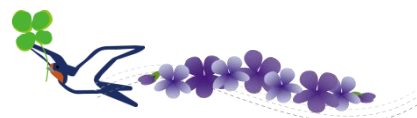
5月1日、自費出版を応援する<クラフト舎>が平田店2階にオープンしました!! どなたでも気軽にご相談いただけます。

中島書店 (54-3968)

フェアご案内「息をのむほど美しい残雪の山 初夏の山」5/20~6/末 あなたも一歩踏み出しませんか、残雪の山へ。

丸文塩尻書店 (52-5515)

えんぱーくから3階渡り廊下を使って徒歩約1分! お子様連れでも安心のキッズスペース完備でお待ちしています。



『まるごと日本の世界遺産』

増田 明代 / 著 講談社

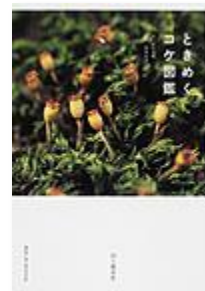
世界遺産は、「文化遺産」、「自然遺産」、そして「複合遺産」があります。昨年6月には「富士山」が世界遺産に登録され、今年には群馬県の「富岡製紙工場」が登録される見込みです。この本では、日本にいくつの世界遺産があり、それぞれの遺産がどの種類に分類されるのか、歴史、文化、信仰、芸術などとともにわかりやすく紹介されています。(児童書担当 前田)



『ときめくコケ図鑑』

田中 美穂 / 文 伊沢 正名 / 写真 山と溪谷社

コケに造詣の深い古本屋店主によるコケ入門書。足元にありながらも気にとめることの少ない、コケの知られざる姿を収めた美しい写真が満載で、様々な種類があることに驚かされます。解説文も平易でわかりやすく、家で眺めて楽しむのにも、コケ観察のお供にも役立ちます。コケの豆知識コラムなど、読み物としても楽しめる1冊です。(自然科学分野担当 大深)



『JAL パック「いい旅、あたらしい旅。」の創造者たち』

ジャルパック / 編 ダイヤモンド・ビジネス企画

海外旅行がまだ一般的でなかった50年前から、おもてなしや熱意によって数々の旅の“無理難題”を実現させてきたジャルパック。パリでの旅行を便利にする「オペラ・ワイキキ化計画」、トイレもない離島の飛行場へのクラシックジャンボ引退記念フライトの実施など、内容は多岐にわたります。美しい写真と相まって、読むうちに旅に出たくなる裏話が満載です。(産業分野担当 原)



『おやつ アンソロジー』

阿川 佐和子[ほか] / 著 岡本 真菜子 / 写真 パルコエンタテインメント事業部

イチゴのケーキ、アップルパイ、ドーナツ、ようかん、お団子…。42人の作家、一人、一人が甘く、懐かしい、忘れられない「おやつ」を語ったエッセイ。自分自身にとって大切な「おやつ」は何だろうと振り返りながら、「おやつ」を食べたくなる一冊です。(文学担当 上野)



『花粉症のない未来のために』

金治 直美 / 著 佼成出版社

花粉症の種類は様々ですが、中でもスギ花粉に悩まされている方は日本国内で約二千万人以上、これからも増えると言われています。そんな中、花粉をつけない「無花粉のスギ」が開発されています。この本は、「花粉症から解放された春」を目指す研究者・斎藤真己さんの研究を追った一冊です。(児童書担当 中澤)



『超絶技巧美術館』

山下 裕二 / 監修 美術出版社

一見すると白黒写真のような水墨画作品や、一つの角材から柿とタイルを掘り出す彫刻、骨格からこだわるフィギアなど、まさに「超絶技巧」と呼ばれるに相応しい作品が、わかりやすい解説と共に紹介されています。芸術家たちの神業テクニックを堪能できます。(芸術分野担当 林)

